

No. 912

企業

zoom up

コミクス

ハイパフォーマンスの
デジタルマーケティングツールを提供

「企業経営をサポートするデジタルマーケティングツールを、コストパフォーマンスの高い状態でお客さまにご提供する。それが私のモットーです」と笑顔の奥に強い思いを秘めた表情で話すのは、今回紹介する(株)コミクスの代表取締役・鈴木章裕氏。自身の高い情報感度とバイタリティーで、創業11年目を迎えるコミクスの成長を大きく推し進めている。

(株)コミクスは、広告代理業やシステムコンサルティングなどを目的に2007年に鈴木氏が設立。Web広告を利用したマーケティング企画をはじめ、ネット検索時に自社が上位に表示されるようにするSEO対策事業などで業容を拡大した。

クライアントは美容健食業界の国内大手企業を中心に、官公庁からインフラ業者まで幅広く、現在では400社を超え、2019年までには取引実績1000社を目指している。特に強みを有するのが、Web接客と呼ばれる領域。

例えば、Webページを訪れる顧客のうち、商品購入や会員登録などのページ(いわゆるエンタープライズ)を開く場合、それは極めてプライオリティーの高いカスタマーである可能性が高い。しかしながら、入力フォームの煩雑さなどにより平均で70%ものカスタマーがこのページで離脱してしまうという。効率化・最適化されたフォームを用意しておくことで顧客の流出を防ぎ、企業の業績にダイレクトに反映させていくのが、当社が展開する「EFO CUBE」だ。導入実績は3500フォームを超え、顧客の動線解析やパターンテスト、フォームのカスタマイズなども簡単に行える新サービス「Butterfly」と合わせ、企業の営業効率向上に貢献する。

社長
「世の中の不安や不満の解消こそがビジネスそのものだと考えています」と語る鈴木



「将来的にはチャット形式や音声入力など柔軟にカスタマイズしていけたらと考えています。お客さまには常にコストパフォーマンスの高い状態でご提供いたします」(鈴木社長)。

IPOも視野に入れ「現在は第2創業期の次に来る第2転換期と位置付け、新卒採用や人材育成にも取り組んでいます。メンバーには、“生涯で誇れることをやろうね!”と声をかけています」と、新たな一歩を踏み出す意欲に溢れている。

驚くのは、鈴木社長の情報感度の高さ。同業者やクライアントの動向は常に頭に入れるようにしていると言いき、「情報収集は成長のタネだと思っています。常に周りよりも半歩“だけ”先にいなければと思っていますよ(笑)」(鈴木社長)

関係会社である(株)GeeNとともに更なる飛躍を目指す当社には、クライアントのニーズに応えながら、共に成長していこうという強い意志が感じられる。

(取材・文/東京支社情報部 箕輪 陽介)

会社概要

(株) コミクス
 TDB企業コード：989744714
 法人番号：4011001053742
 東京都渋谷区円山町15-4、電話03-5459-5394
 代表 鈴木 章裕 氏
 設立：2007年9月
 資本金：4,084万円
 事業内容：デジタルマーケティング支援、Web接客ツール提供etc
 年商：約6億円(2018年8月期予想)
 従業員数：30名(グループ合計48名)
<http://www.comix.co.jp/>